



マスターL字システム

SG-LJIO

視聴者にしっかり伝える。
ワークフローも表現力も兼ね備えた、次世代L字システム。

地震、台風、異常気象...災害時に本当に必要な情報をしっかり伝えるのが、L字システムの役割。SG-LJIO(エスジーエルジオ)は、このL字システムをもう一度見つめ直しました。画面レイアウトの即時切り替え。1文字ごと自由に装飾ができる入力画面。交通、自治体からの情報などを瞬時に判別できるマーク付けなど。多彩な情報を正確に、スピーディに入力でき、かつ視聴者が一目でわかる画面を作成できます。ただ情報を流すだけのL字放送ではない、新しいL字システムです。



より早く、よりの確に。 視聴者にしっかり伝えるL字システム。

SG-LJIOは、多様な情報ソースをリアルタイムに送出、かつ視聴者がわかりやすい画面を作成できる、次世代のL字放送システムです。

緊急時の特別放送をはじめ、ニュース、情報番組、スポーツ中継など様々な番組に柔軟に対応し、情報豊かな放送を構成することができます。

画面のデザインは自由に作成し、装飾やマークも挿入可能。視聴者が必要な情報を瞬時に判別できる、今までのL字システムとは違う、伝えたいことをしっかり伝えることができるシステムです。

データ配信会社と連携することで、Lアラートからのインポートも可能に。SG-LJIOが、L字システムを再定義します。



L字2行送出や多数のデータに対応。 文字色の設定や画像の挿入が可能。

SG-LJIOは、スクロール用の文字列、文字情報と連動する画像データ、非連動の画像データ、キャプチャー映像まで、多様なデータを放送できます。一画面に2行のL字送出にも対応。複数の情報を同時に伝えることができます。

ただ情報ソースをテンプレートに流し込むだけのL字システムではありません。1文字ごとに色を指定したり、文字だけではなくマークを挿入したり、文字にマツをつけるなど、記事に対して細かな設定が可能です。見せたい部分を目立たせて、視聴者にしっかりと伝えられるL字システムです。



マークの挿入、1文字ごとの装飾

出稿、承認、送出からレイアウト変更も。 確実に、素早く行えるワークフロー。

SG-LJIOの情報ソースである記事の出稿から放送順の並び替え、送出までの一連の操作は、視覚的かつ直感的に行えます。送出中の記事は画面上で色づけされ、ひと目でわかるようになっています。

送出画面のレイアウト切り替えも簡単。あらかじめ複数のレイアウトが登録でき、クリックするだけですぐに切り替えて放送できます。

出稿された記事を放送するか否かの最終判断と、収集した情報をどの順番で送出するかの承認操作は、正確な情報をより早く伝えるために、確実にシンプルに行えるようにこだわりました。情報は自動でカテゴリ別に階層管理され、わかりやすく表示。日常行われるOA記事の承認は、チェックボックスのオンオフだけで行えます。



WEBブラウザで記事出稿。

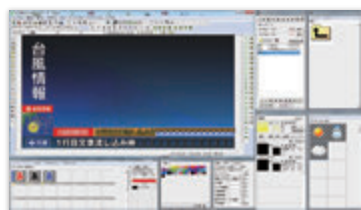
記事の出稿は、専用入力ソフトはもちろん、インターネットブラウザからも行うことができます。WindowsやMac OSなど様々なプラットフォームから、場所・時間を問わず記事の出稿を可能にします。使い慣れたブラウザを使用するため、利用者に講習会などの教育をする必要もありません。



高機能な作画ソフトでデザイン作成。

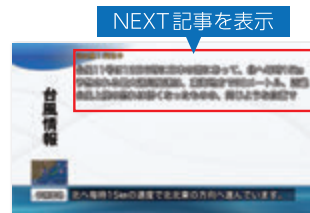
SG-LJIOのデザイン作成は、当社テロップシステムの作画ソフトを使用します。当社テロップシステムをお使いの方であれば、すぐにSG-LJIOのデザイン作成が行えます。多彩なオブジェクトの描画、エッジ、グラデーションの効果、文字のフィッティングが可能。

デイリーのテロップ作成を素早く行えるよう、進化を続けてきた作画ソフトです。簡単な操作で高度な画面の作成が行えます。L字システムが、これまでにない、豊かな表現力を身につけました。



NEXT記事の表示で安心運用。

次に放送される記事を確認できる、先読みバッファ機能を搭載。L字放送時、カメラ映像が乗り放送されないエリアに、これから流れる記事を表示させます。送出中でもNEXT記事の確認が行えるため、安全な運用が可能に。先読み記事の最大件数は予め指定ができます。



フェードやスクロールのブレーキも。 多彩な送出エフェクトを実現。

送出時には長尺ルールはもちろん、フェードやワイプ、ロール、プッシュなど様々なエフェクトを実現できます。単純にスクロールするだけではなく、加速度やブレーキといった効果を付けることも可能です。2行L字送出の場合は、それぞれの行に別のエフェクトが設定可能です。

様々な情報を自動で取得、放送。 Lアラートにも対応。

SG-LJIOは、気象・ニュース記事・為替・株など、あらゆる外部情報を容易に取得・加工し、自動で放送を行うことができます。

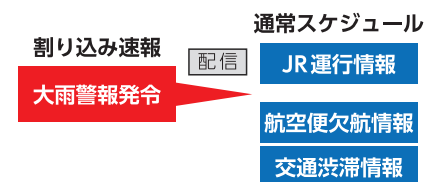


データ配信会社と連携することにより、Lアラートからの情報もインポートが可能になります。



緊急時には割り込み放送が可能に。

通常スケジュールのオンエア中に、緊急速報が入った時のために、割り込み速報機能を搭載しています。緊急情報を入力して配信ボタンを押すだけのシンプルな操作で、通常スケジュール内に記事を割り込み、迅速に放送することができます。



* 記載された内容は、改良のため予告なく変更することがあります。* 当カタログに記載の画像はイメージです。実際の画面、製品とは異なります。* NIXUSは日興通信株式会社の登録商標です。
* 「Lアラート®」は、総務省及び一般財団法人マルチメディア振興センターの登録商標です。* その他記載された会社名、製品名等は各社の登録商標または、商標です。